

令和6年度 森林環境税の使途計画

① 吉野かわかみ社中事業（森林調査事業）	498千円
・集落周辺の施業放置森林の所有者及び境界、現況調査の実施、所有者への意向調査、森林GIS等への反映（一部を民間事業者へ委託）します。	
② 吉野かわかみ社中事業（運材助成事業）	7,000千円
・村内で合法的に伐採した原木を連合会や森林組合に出材する費用に対する一部助成を行います。	
③ 吉野かわかみ社中事業（新規就労者支援事業）	1,890千円
・新規就労者を雇用した村内事業者（林業・木工業）が実施する技術指導等に要する経費に対しての支援を行います。（社会保険加入が条件）	
④ 吉野かわかみ社中事業（基盤整備等推進事業）	8,000千円
・既設作業道の維持補修に対する支援（森林組合実施）を行います。 ・吉野かわかみ社中が基幹となる作業道を開設し、枝線を各所有者で開設することにより、出材コストの低減を図ります。	
⑤ 吉野かわかみ社中事業（販売促進事業）	1,340千円
・情報発信や見学ツアー、新商品の開発等を行います。	
⑥ 吉野かわかみ社中事業（山づくり生産推進事業）	1,744千円
・再造林箇所の防鹿網の補修や補植を行います。	
⑦ 林業総務事業	714千円
・峰越えで他村に連絡している林道の2路線の通行の安全を図るため、広域林道の草刈りを行います。	
⑧ 林道改良事業	1,700千円
・森林基盤整備の促進を図るため、林道清水谷線の法面工事の測量を行います。	
⑨ 県単林道整備事業	11,500千円
・森林基盤整備の促進を図るため、林道の危険箇所改良や舗装工事を行います。 ①林道高原洞川線の路肩補強を行います。 ②林道大鯛線の排水改良を行います。 ③林道清水谷線の舗装工事を行います。 ④林道井光線の舗装工事を行います。	
⑩ 林道維持補修事業	4,000千円
・既設林道における台風や集中豪雨等による突発的な崩土・落石の早急な除去や小規模補修を実施します。	
⑪ 県産材生産促進事業	900千円
・森林組合や認定事業者が実施する村内で伐採された末口40cm以下の間伐材を原木市場等への出材に対する補助を行います。	
⑫ 林業労働者退職金共済制度推進事業	3,000千円
・林業労働者の雇用の安定と労働者の確保や福祉の向上を図るため林業労働者退職金共済制度を実施します。	
⑬ 森林整備総合対策事業	13,500千円
・人工林における間伐や出材等に要する作業を、総合的かつ強力で支援します。 ①切捨間伐：50,000円/ha ②搬出間伐：へり出材 500円/m <sup>3</sup> 、架線出材 主線500円/m ③作業道：1,500円/m	
⑭ 集落裏危険木伐採事業	11,804千円
・土砂災害警戒区域の集落裏約20mに所在する危険木の伐採や土砂等の流出を防ぐ筋工等を実施します。	
⑮ 木匠館運営管理事業	300千円
・住環境や建築を学ぶ学生が、村内をフィールドに吉野林業の本場で間伐材を使った制作物や林業体験等を実施する支援をします。	
⑯ 村道維持補修等事業	1,000千円
・村道沿いの倒木による停電を予防するため、危険木の調査及び事前除去等を実施します。	
⑰ 人事管理事業	6,500千円
・奈良県フォレスターの派遣費用	
⑱ （公財）吉野川紀の川源流物語運営管理事業	18,690千円
・吉野川源流-水源地の森の保全につながる調査や情報発信につながる水源地の森ツアー等を実施します。	
⑲ 水のつながりプロジェクト事業	1,200千円
・吉野川流域や大和平野の小学生や住民を対象に森林環境教育を実施します。	
⑳ 基金積立金	22,058千円
・木質バイオマス導入に係る積み立てを行います。	